

区ゆかりの選手の競技大会出場結果について

1 全日本自転車競技選手権大会

第89回全日本自転車競技選手権大会に、区出身の古山稀絵選手が出場した。古山選手は、東京2020大会日本代表の補欠に選出されている。大会の成績は以下のとおり。

(1) 大会概要

日程：令和2年11月5日（木）～8日（日）

会場：群馬県前橋市「ヤマダ・グリーンドーム前橋」

(2) 古山選手の成績

個人パシュート	2位
ポイントレース	2位
マディソン	2位
チームパシュート	大会新記録 (出場1チーム)

(3) 参考・選手情報

○古山稀絵

1997年生まれ。相生小学校、御園中学校出身。2017年ワールドカップで日本女子チームパシュート史上初のメダル獲得に貢献。2020年アジア選手権スクラッチ競技優勝。東京2020大会日本代表の補欠に選出。



2 関東パラ陸上競技選手権大会

第25回関東パラ陸上競技選手権大会に、区出身の高田千明選手、若生裕太選手が出場した。

本大会は東京2020大会の出場権獲得の基準となる世界ランキングの対象となる大会であり、まだ出場権を獲得していない若生裕太選手にとっては、出場権の獲得に向けた重要な大会であった。大会の成績は以下の通り。

※高田千明選手は、走幅跳で、すでに東京2020大会の出場権を獲得している。

(1) 大会概要

日程：令和2年11月7日（土）、8日（日）

会場：東京都多摩市「国土舘大学多摩キャンパス陸上競技場」

(2) 両選手の成績

高田選手

走幅跳 (T11 クラス) **優勝 4 m41cm**
100m (T11 クラス) **優勝 14 秒 16**

若生選手

やり投 (F12 クラス) **優勝 58m40cm**
※日本記録更新

※今大会の若生選手の記録は、世界ランキングに反映されるものであるが、現時点においては東京 2020 大会の出場権の獲得には至っていない。

(3) 参考・選手情報

○高田千明

1984 年生まれ。萩中小学校出身。
全盲クラスで、走幅跳と 100m の日本記録
(4 m69cm、13 秒 45) 保持者。
前回のリオデジャネイロ 2016 大会は両種目
に出場し、走幅跳で 8 位入賞。東京 2020
大会では走幅跳で表彰台を目指す。



○若生裕太

1997 年生まれ。
大森第四小学校、大森第一中学校出身。
区在住。大学 2 年生の秋にレーベル遺伝性
視神経症を発症し、中心部分の視力を失う。
自分自身の持つ日本記録を今大会で更新。
東京 2020 大会出場を目指す。現在やり投
世界ランキング 7 位。

